あなたの抱えている生活の 不安や心配を相談してください

長引く景気の低迷により失業や非正規雇用、低収入などが急増し、働ける世代の生活保護受給者が増加しています。たとえば、「突然病気になった」「交通事故をおこしてしまった」など、誰もが思わぬことで生活の歯車が狂ってしまい、生活困窮に陥る可能性があります。また、単身世帯やひとり親世帯の増加、近所づきあいの希薄化などによる社会的孤立によって誰にも相談できない状況も広がっています。

「暮らし相談支援センターとば」では、経済的な問題、心身の問題、家庭の問題などさまざまな問題に対応し、一人ひとりが自立した生活を送れるように支援するための相談窓口です。お一人で悩まず、まずは相談してください。

健康福祉課生活支援係 🏠 🖄 1181

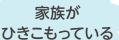


どこに相談すればいいかわからない

なかなか仕事が みつからない

家賃が払えず家を 出なければならない こんなことありませんか

ずっと働いていない ので就職が心配



収入より多く 借金がある





相談(入口)

就労や家計に 悩んでいる原因

- ・健康やこころの不調
- ・家族の問題
- ・生活習慣 など

課題の整理と把握

サポート

一人ひとりにあった支援

- 生活のリズムづくり
- ・就労の準備や就職支援
- ・福祉的支援(制度利用など)
- ・家計の見直し など

専門支援

自立(出口)

一人ひとりの 出口へ

- ・就職
- ・家計再生 など

- ・一緒に問題解決の計画を立てます。
- ・多重債務や家計・消費生活に関する相談に応じます。
- ・ハローワークとも連携し仕事を探すお手伝いをします。

自立相談 支援

家計相談

就労準備 支援

暮らし相談支援センターとば (鳥羽市社会福祉協議会内)

〒517-0022 鳥羽市大明東町2-5 保健福祉センターひだまり1階

25)1188

FAX (25) 1117

kurashi@toba-shakyo.or.jp

【相談受付日】

毎週月曜日〜金曜日 (土曜・日曜日、祝日、12月29日〜1月3日は除く) 午前8時30分〜午後5時15分 (窓口は午後5時まで)

相談は無料、秘密は厳守します!